

平成17年国勢調査

青森県の人口と世帯数

(要計表による人口及び世帯数速報)

平成17年12月14日

青森県企画政策部統計分析課

本資料は平成17年10月1日現在で実施した平成17年国勢調査による青森県の人口及び世帯数の結果概要を取りまとめたものである。

平成17年国勢調査結果速報要約表

項 目	平成17年	平成12年	増 減	
人 口	総数	1,436,628人	1,475,728人	39,100人
	男	678,989人	702,573人	23,584人
	女	757,639人	773,155人	15,516人
人口増加率 (対前回調査)	2.6%	0.4%	2.2ポイント	
人口性比 (女性100人に 対する男性の数)	89.6	90.9	1.3ポイント	
世 帯	510,513世帯	506,540世帯	3,973世帯	
世帯増加率 (対前回調査)	0.8%	4.9%	4.1ポイント	
1世帯あたりの人員	2.81人	2.91人	0.1人	

【利用上の注意】

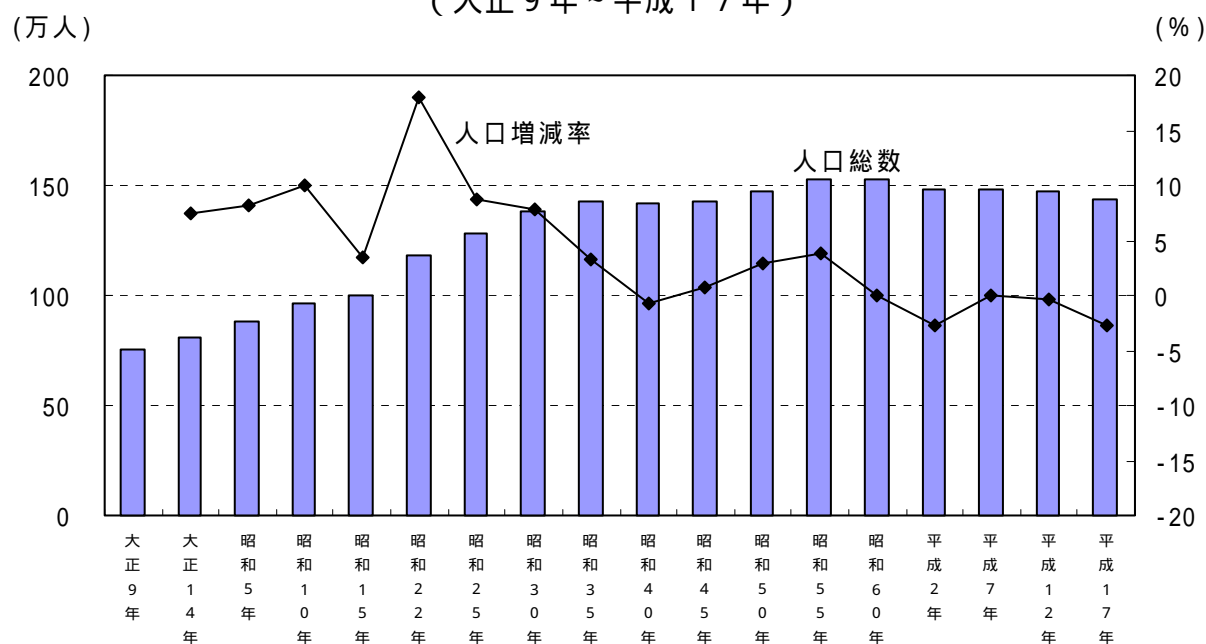
- 1 国勢調査の結果集計、結果の公表は原則としてすべて総務省統計局において行われることとなっている。
- 2 今回公表する「平成17年国勢調査青森県の人口と世帯数」(要計表による人口及び世帯数速報)は、平成17年10月1日現在で全国一斉に実施された平成17年国勢調査結果の速報として、総務省統計局の承認を得て、最も基本的な人口総数・男女別人口・世帯数について、県内市町村から提出された要計表(地域ごとに男女別人口や世帯数を取りまとめた一覧表)により県が取りまとめたものである。

なお、この集計結果は、後日、総務省統計局から公表される数値と異なる場合がある。

1. 総人口

平成 17 年国勢調査の要計表による速報集計において、平成 17 年 10 月 1 日現在における県の人口総数は 1,436,628 人となり、平成 12 年 10 月 1 日現在と比較して 39,100 人(2.6%)の減少となった。

図 1 人口及び人口増減率の推移
(大正 9 年～平成 17 年)



2. 男女別人口と人口性比

(1) 男女別人口

人口を男女別にみると、男性は 678,989 人で平成 12 年と比較して 23,584 人(3.4%)の減少、女性は 757,639 人で同じく 15,516 人(2.0%)の減少となっている。

(2) 人口性比

人口性比(女性 100 人に対する男性の数)は 89.6 となっており、平成 12 年と比較して 1.3 ポイント低下している。

表1 男女別人口の推移（大正9年～平成17年）

（単位：人、％）

年次	人 口			人口 性比	前回との比較	
	総 数	男	女		増加数	増加率
大正 9 年	756,454	381,293	375,161	101.6	-	-
大正 1 4 年	812,977	408,770	404,207	101.1	56,523	7.5
昭和 5 年	879,914	441,441	438,473	100.7	66,937	8.2
昭和 1 0 年	967,129	484,277	482,852	100.3	87,215	9.9
昭和 1 5 年	1,000,509	496,614	503,895	98.6	33,380	3.5
昭和 2 2 年	1,180,245	579,690	600,555	96.5	179,736	18.0
昭和 2 5 年	1,282,867	635,547	647,320	98.2	102,622	8.7
昭和 3 0 年	1,382,523	678,837	703,686	96.5	99,656	7.8
昭和 3 5 年	1,426,606	694,037	732,569	94.7	44,083	3.2
昭和 4 0 年	1,416,591	682,972	733,619	93.1	10,015	0.7
昭和 4 5 年	1,427,520	685,477	742,043	92.4	10,929	0.8
昭和 5 0 年	1,468,646	707,232	761,414	92.9	41,126	2.9
昭和 5 5 年	1,523,907	735,444	788,463	93.3	55,261	3.8
昭和 6 0 年	1,524,448	731,439	793,009	92.2	541	0.0
平成 2 年	1,482,873	704,758	778,115	90.6	41,575	2.7
平成 7 年	1,481,663	704,189	777,474	90.6	1,210	0.1
平成 1 2 年	1,475,728	702,573	773,155	90.9	5,935	0.4
平成 1 7 年	1,436,628	678,989	757,639	89.6	39,100	2.6

3 . 人口増減の要因

人口増減の要因を 自然増減、 社会増減、 それ以外の増減に分けてみると、自然増減では9,843人の減少、社会増減では26,201人の減少、それ以外の増減(住民票の異動を伴わない人口の増減)では3,056人の減少となっている。

表2 平成12年～平成17年の人口移動の理由別増減数

(単位：人)

		総 数	男	女
H12.10.1国勢調査人口		1,475,728	702,573	773,155
H12.10.1～ H17.9.30 の人口移動の 要因	自然増減	9,843	7,711	2,132
	社会増減	26,201	13,160	13,041
	自然増減、社会増減 以外の人口増減	3,056	2,713	343
H17.10.1国勢調査人口		1,436,628	678,989	757,639

表3 昭和50年以降の国勢調査における県人口と理由別人口増減数

(単位：人)

	人 口 (10月1日現在)	人 口 増 減 数			
		総 数	うち自然増減数	うち社会増減数	うち自然増減、社会 増減以外の増減数
昭和50年	1,468,646				
		55,261	64,908	15,625	5,978
昭和55年	1,523,907				
		541	50,163	49,548	74
昭和60年	1,524,448				
		41,575	30,323	60,203	11,695
平成 2年	1,482,873				
		1,210	13,622	25,030	10,198
平成 7年	1,481,663				
		5,935	3,001	12,513	3,577
平成12年	1,475,728				
		39,100	9,843	26,201	3,056
平成17年	1,436,628				

注1) 人口増減数のうち自然増減数、社会増減数は「青森県の人口移動」(県統計分析課)による。

注2) 自然増減、社会増減以外の増減数は、人口増減数の総数から自然増減数、社会増減数を差し引いた数であり、住民票の異動を伴わない人口増減数である。

4. 市町村別人口

市町村別人口は別表1のとおりである。また、市町村合併に伴う旧市町村別人口は別表2のとおりである。

(1) 人口割合

人口を市町村別にみると、青森市が最も多く311,492人(県人口の21.7%)、次いで、八戸市が244,678人(同17.0%)、弘前市が173,227人(同12.1%)となっており、この3市で県全体の人口の50.8%を占めている。

(2) 人口増減

市町村別の人口増減をみると、平成12年の国勢調査人口と比較して、人口が増加したのは下田町と東通村の2町村のみで、その他の45市町村はすべて人口が減少している。

なお、市町村別の人口増減の要因は別表3のとおりである。

表4 人口の多い5市町村

(単位：人、%)

	市町村	人口	県人口に占める割合
1	青森市	311,492	21.7
2	八戸市	244,678	17.0
3	弘前市	173,227	12.1
4	十和田市	68,367	4.8
5	むつ市	64,054	4.5

表5 人口が増加した市町村

(単位：人、%)

	市町村	人口	平成12年国勢調査との比較	
			増加数	増加率
1	下田町	14,177	1,066	8.1
2	東通村	8,042	67	0.8

表6 人口減少率の高い市町村

(単位：人、%)

	市町村	人口	平成12年国勢調査との比較	
			増加数	増加率
1	西目屋村	1,599	450	22.0
2	外ヶ浜町	8,215	955	10.4
3	碓ヶ関村	3,167	259	7.6
4	深浦町	10,910	889	7.5
5	大鰐町	11,918	963	7.5

5. 世帯数

平成17年10月1日現在の世帯数は、510,513世帯となり、平成12年10月1日現在と比較して、3,973世帯(0.8%)の増加となった。

表7 総世帯数の推移

(単位：世帯、%、人)

	総世帯数	前回との比較		世帯規模 (1世帯当たり世帯人員)
		増減数	増減率	
昭和55年	426,840	-	-	3.57
昭和60年	443,995	17,155	4.0	3.43
平成2年	455,304	11,309	2.5	3.26
平成7年	482,731	27,427	6.0	3.07
平成12年	506,540	23,809	4.9	2.91
平成17年	510,513	3,973	0.8	2.81